

紙の博物館

☎ 893-0886

- 開館時間 9:00～17:00
※最終日のみ16:00終了の展示会あり
- 休館日 毎週月曜日
※ただし、12月24日(月)は開館し
12月25日(火)休館
※年末年始休館
12月27日(木)～1月4日(金)
ただし1月2日(水)・3日(木)臨時開館

○紙ものまつりin高知

12月6日(木)～12月9日(日)
東京の手紙社の展示会です。展示会場をかわいい紙もので埋め尽くします。



- イラストレーターやデザイナーが自主制作した、めったに出会えない、かわいい紙もの雑貨が大集合!
- 土佐和紙の新作アイテムが登場! 和紙による会場装飾もお楽しみに。
- 高知のクリエイターによる紙ものコーナー
- かわいい活版コーナー&ワークショップ
- マスキングテープとはんこが使い放題! オリジナル紙袋やカードを作ろう! (有料)
- 旅する「カフェ手紙舎」出現! その他、トークライブなども予定しています。詳細は、決定次第下記サイトにてご紹介します。

手紙社webサイト「今日のお手紙」
<http://tegamisha.com/>

○紙からうまれたものおひろめ展
12月6日(木)～12月23日(日)
高知県内で作られた和紙加工品を展示販売します。意外と知られていない和紙製品、あなたのお気に入りを見つけに来てください。

○古布と遊ぶ軸装展 ～拓歩先生をしのぶ～

12月13日(木)～12月24日(月)
笙風舎の展示会です。古布の味わいを生かした楽しい手づくりの軸、屏風、色紙など約60点を展示販売します。今年逝去された拓本家井上拓歩氏をしのび、その業績の一部も紹介します。

★干支の置物作り

※要事前申込 紙の博物館まで
紙粘土と土佐和紙でできた「へび」に自由なアレンジで絵付けをし、簡単な台座も作ります。手作りの干支飾りで新年を迎えませんか。

日時 12月19日(水) 10:00～11:30
材料費 500円(別途入館料 500円)
定員 10名
講師 造形教室 井関さおり氏



○井関さおり個展

1月5日(土)～1月20日(日)
井関さおりが和紙を使い「sisters」をテーマに近年制作した平面作品約20点を展示します。

○第28回書き初め大会

日時 1月6日(日)
10:00～12:00

13:00～15:00

対象 中学生以下
募集人員 各回50名 先着申込順
持参品 書道用具一式
※清書用紙は支給しますが、お手本の支給はありません。

申込・問い合わせ
高知県手すき和紙協同組合
☎ 892-4170

作品募集

○第6回全国土佐和紙はがき絵展
締め切り 12月23日(日)
土佐和紙を多くの人に使っていただき、その素晴らしさを実感してもらおうと開催しています。皆さんからご応募いただいた全作品を一堂に展示します。子どもからお年寄りまで、気軽に挑戦できるはがきサイズです。是非、ご応募ください。専用はがき(1枚50円)は、紙の博物館・高新プレイガイドで販売しています。

ギャラリー・コパ

☎ 893-1200

- 開館時間 9:00～17:00
- 年末年始休館
12月27日(木)～1月1日(火)

◇冬の敷物 キリム展

12月5日(水)～12月11日(火)
高知市、ギャラリーカフィラの展示会です。モロッコを中心とした、中近東全般の伝統文化を伝える敷物をより多くの人々に見ていただきたく、約100点を展示販売します。

◇初春の市

1月2日(水)～1月6日(日)
特選呉服いしはらの展示会です。伝統的なお正月を楽しんでいただきたく、干支の小物と縁起物の飾り、振袖、帯、和装小物など約200点を展示販売します。

紙の博物館特製カレンダー販売開始

いの町産楮100%の原料で、職人が1枚1枚手漉きした土佐和紙カレンダーが出来上がりました。今年は高知版画協会筒井孝枝さん(第8回高知国際版画トリエンナーレ展入選作家)の銅版画を採用しました。

紙の博物館、ギャラリー・コパ、土佐和紙工芸村体験実習館、まちかど市、ペーパーラボなどで販売しています。限定250枚ですので、お早めにお買い求めください。紙の博物館では、電話によるご注文も承っております。

定価 600円(税込み)

